

狂犬病予防法の特例制度に参加します

問い合わせ 市民環境部環境政策課環境推進係 TEL027-382-1111(内線1883)



狂犬病予防法特例制度

令和4年6月1日に施行された動物愛護管理法により、犬猫等販売業者に対するマイクロチップ装着が義務付けられ、それに伴い「狂犬病予防法の特例制度」が

新設されました。

市は、令和7年4月1日から、特例制度へ 参加します。



鑑札・登録料について

特例制度に参加すると、マイクロチップが装着され、環境省指定登録機関に登録した犬は、マイクロチップが鑑札とみなされ、窓口での手続きが不要になります。この場合、従来の登録手数料3,000円も不要、マイクロチップが鑑札とみなされるため鑑札は交付されません。

※狂犬病予防注射済票は特例制度に関わらず交付が必要。 交付を受け、首輪等へ着用する必要があります。



マイクロチップ有無での流れ

飼い犬にマイクロチップが装着されているか?



NO

令和7年4月1日以降に 環境省指定登録機関に登録した、または、 登録変更の手続きを行ったか?※1 ・従来の新規登録手続きを行う (登録手数料 3,000 円と引き換えに鑑札 を発行)、もしくは、

動物病院でマイクロチップを装着し、 環境省指定登録機関に登録する

YES NO

従来の新規登録の手続きは必要なし。

環境省指定登録機関に登録、または、 登録変更をする。※2

- ※1)令和7年4月1日以前に環境 省指定登録機関に登録した場合 は、犬の誕生日が令和6年12月3 1日以降であれば、従来の新規登 録の手続きは必要ありません。 犬の誕生日が令和6年12月30 日以前であれば、従来の新規登録 が必要です。
- ※2)狂犬病予防注射の接種は、 環境省指定登録機関に登録後に 行ってください。